

議事録

議 題	令和4年度 第2回牛久市スポーツ推進審議会
日 時	令和4年10月14日(金) 13:30~15:00
場 所	牛久市役所4階 第4会議室
出 席 者	牛久市スポーツ推進審議会委員 8名(内、2名はリモート参加) 事務局(牛久市教育委員会スポーツ推進課) 5名 (※傍聴人無し)
<p>1. 開会</p> <p>2. 磯山委員長挨拶</p> <p>3. 議事</p> <p>(1) スポーツ推進審議会委員の変更について 金澤 裕史 委員加入(任期:令和4年9月1日~令和6年6月30日) 立石 将太郎 委員加入(任期:令和4年9月1日~令和6年6月30日)</p> <p>(2) 牛久市スポーツ推進計画の骨子について ①牛久市のスポーツの現状と課題について 資料をもとに牛久市の現状や課題の説明 (小島委員) 課題の中に牛久市の独自のものはないか。また、もっと具体的にできないか。 (事務局) まとめ方を検討する。 (唯根勉委員) 小中学生への市民アンケートの取りまとめの部分、中学へ進学後に行いたい部活動尋ねた設問で文化部活動がとても多く見える。 (事務局) スポーツ部活動の選択肢は種目別に分けているため、文化部活動を多く回答している様に見えてしまっている。表示の方法・順列を変更する。 (鶴長委員) ひたちの牛久小学校のプール(温水、年間利用可能)の一般利用はどうなっているか。 (事務局) コロナ禍であり閉鎖中。令和5年度以降、他小中学校でのプール授業での活用を予定している。学校施設であるため、使用されない夜間や土日に一般活用出来ないかを検討する。 (磯山委員長) 牛久市の中心的な施設だけでなく、地域の公民館等を活用できないか。多くの施設が恒常的には使われているわけではないので、活用の余地はあると考える。</p>	

②基本的な考え方と施策の展開について

資料をもとに、本計画の基本目標が上位計画である第1期牛久市教育振興基本計画及び牛久市教育大綱に則ったものであることを説明

広域連携について、スポーツによる地方創生官民連携プラットフォーム推進計画を基礎としたものであることを説明

(事務局(吉田教育部長)) スポーツ推進計画のコンセプトとして、「健康」を定め、方向性を委員会内で共有した上で具体的な計画策定を進めたいと考えている。

(唯根正一副委員長) 施策の展開の項目内(スポーツ活動機会の提供・活動支援)に、「相談窓口の設置」を追加して欲しい。

(磯山委員長) 複数の活動主体(教育委員会と保険課等)で「健康づくり」を行っていると思われるが、項目を分担するなど連携した方がいいと考える。

(事務局) いただいた意見は計画への反映を検討する。

(事務局) 地域部活動について、令和5年度から実施予定で、部員不足による大会参加不可や教員の負担軽減を目的としている。

(唯根勉委員) 現在会費を受け取り運営している団体については、金額を合わせなければいけないのか。

(小島委員) 各団体における指導者不足については認識しているか。

(事務局) 学校の部活動を教師ではなく地域の人材に担ってもらうものなので、金銭(月謝)を理由に部活動を断念しない事が重要であり、予算を可能な限り抑える必要があると市では考えている。既存のスポーツクラブとは別(別の選択肢、差別化)と考えている。指導者不足についても理解し、必要な研修を受けた人員を派遣できるよう想定をしている。

(事務局) 次回開催は1月中旬を予定。素案を事務局で修正し、12月中に各委員へ送付するので意見をお願いしたい。

4. 閉会